

保健だより NO. 12



令和6年9月18日

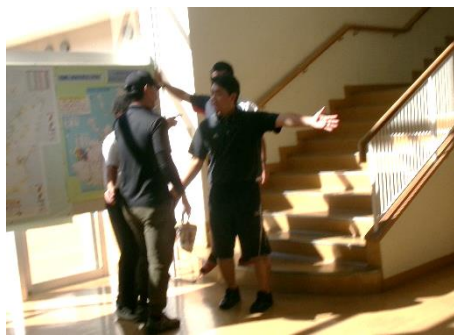
大崎上島中学校

保健室

9月12日(木)6校時に不審者の侵入を想定した防犯避難訓練を実施しました。木江警察署の方に来ていただき、不審者が学校へ侵入した場合の教職員の対応や生徒の避難行動等について教えていただきました。いざという時に、自分の身を守る力をつけることを目的に毎年実施しています。自分の身に危険が迫った時、怖くて体が動かなくなってしまうことがあるかもしれません。学校だけでなく登下校中や外出した時、インターネットの中にも危険が潜んでいるかもしれません。様々な場面を想像して、日常から命を守るための行動について考えていきましょう。

校内への侵入防止

教職員が一丸となって不審者の侵入を防ぎます。



教室に避難 安全を最優先に！

放送をしっかりと聞いて、安全を最優先に行動しよう。不審者の合言葉は、必ず覚えておこう。



カギをかけて、 カーテンを閉める

教室に鍵をかけて、ドアから離れた場所で静かに待機しよう。不審者に気付いたら、すぐに離れて避難！



不審者に遭遇したとき ～命を守るために、あなたはどう行動する？～



大切なのは 安全を最優先に避難すること

学校に不審者が侵入したら、先生の指示に従って、自分の身を守ることを最優先に行動してください。危険に気付いていない人、逃げ遅れている人がいれば、声をかけたり、お互いを助け合う行動も大切です。

いつ、どんな状況でも 安全な行動がとれるように

「放送をしっかりと聞く、不審者の合言葉を覚えておく、不審者を刺激せず身を守る行動をとる」等、いざという時に自分の安全を守れるように、日常生活の中で意識して過ごしましょう。

危険な場所を見分ける ための合言葉



ひ

ひとり
一人だけに
なる場所

ま

まわ
周りから
見えにくい
場所

わ

わ
分かれ道、脇
道など、裏道
が多い場所

い

いよう
利用されてい
ない家や公園